

SUMMIT X One



スナップオンリモートユニット型サイスミックデータ収録システム

株式会社 テラ

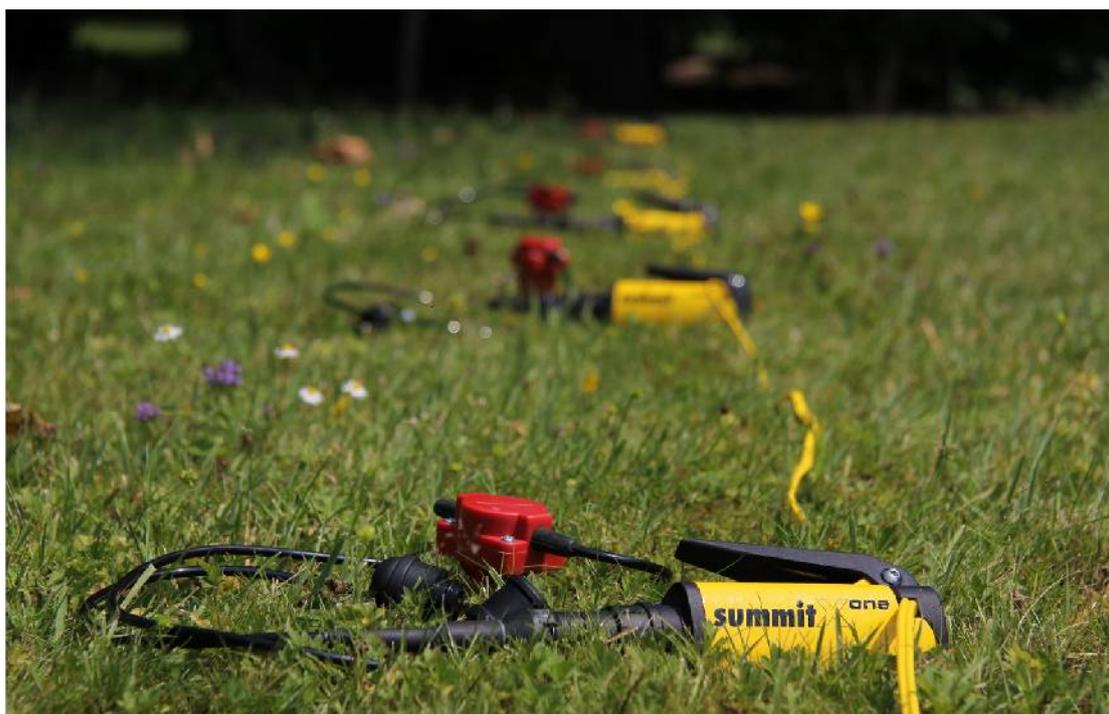
SUMMIT X One はDMT社の独自で、最新のリモートユニット技術を採用した、フレキシブルな測線の展開を可能にする画期的なサイスミックデータ収録システムです。

非常に軽量かつ強固なワイヤーライン上に、1チャンネルずつ分散されたリモートユニット (RU)を任意の位置にクリップオンすることで探査ラインを形成し、データコレクター (DC)を中継してパソコン上でデータの管理、収録を行えます。

データコレクターは標準で2ラインまで対応し、1ラインの長さは最長330m、リモートユニットを最大で50ch設置出来ますので、高密度な2次元もしくは3次元探査が可能となります。

また、データの連続収録を行えますので、環境モニタリングや ReMi, MASW等の用途にも使用できます。

ワイヤーラインは Polyaramid, TPE-Vで被覆、補強されており、データコレクターはIP65クラスのアルミニウムケース、リモートユニットはIP67クラスの堅牢なプラスチックを採用しており、過酷な環境での探査にも耐えられるシステムとなっております。



製品の技術仕様

ADC 分解能	32 ビット
サンプリング間隔	1/16, 1/8, 1/4, 1/2, 1, 2, 4, 8 ms
レコード長	0.5K サンプルから連続収録
瞬間ダイナミックレンジ	132 dB以上 @サンプリングレート 2ms
システムダイナミックレンジ	144 dB以上
バンド	0 Hz から 0.8 x ナイquist

システムチェック	機器ノイズ 瞬間ダイナミックレンジ トータル高調波歪み COMMONモード除去 バッテリーステータス
追加テスト機能	サインウェーブ パルス シフトステップテスト 機器ノイズ

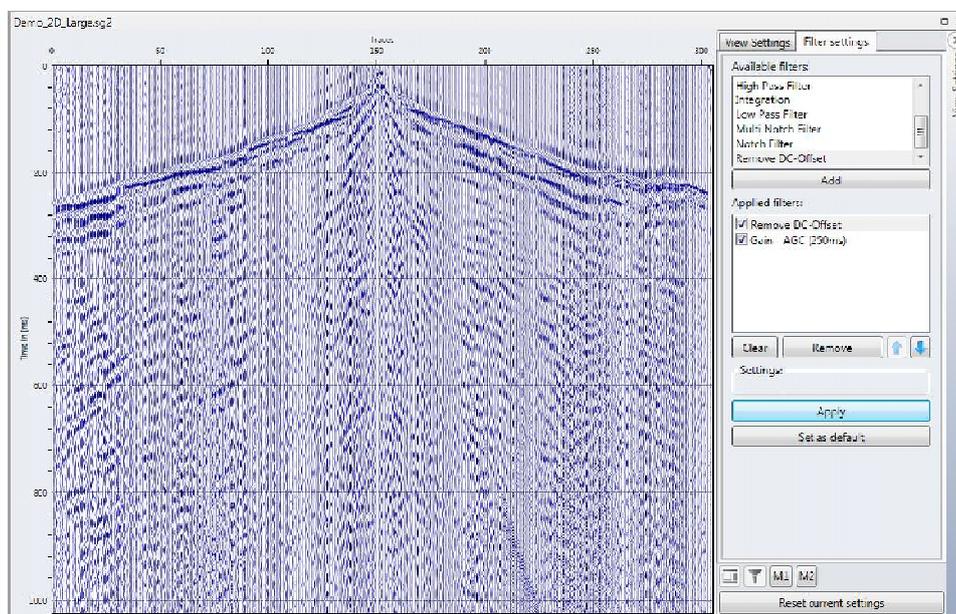
動作温度	-25°C ~ +60°C
湿度レンジ	0 ~ 100%
ケース	地表接地を想定した リット防水筐体



データコレクター
(概略のサイズ : 5kg, 30x35x15cm)



リモートユニット
(概略のサイズ : 174g, 長さ16cm)



お問い合わせは
株式会社 テラ
(テラ=Terra)

事務所

〒361-0035 埼玉県行田市堤根1593-1
電話 048-553-3033 ファックス 048-553-3047
E-mail : terrajp@cpost.plala.or.jp

本社

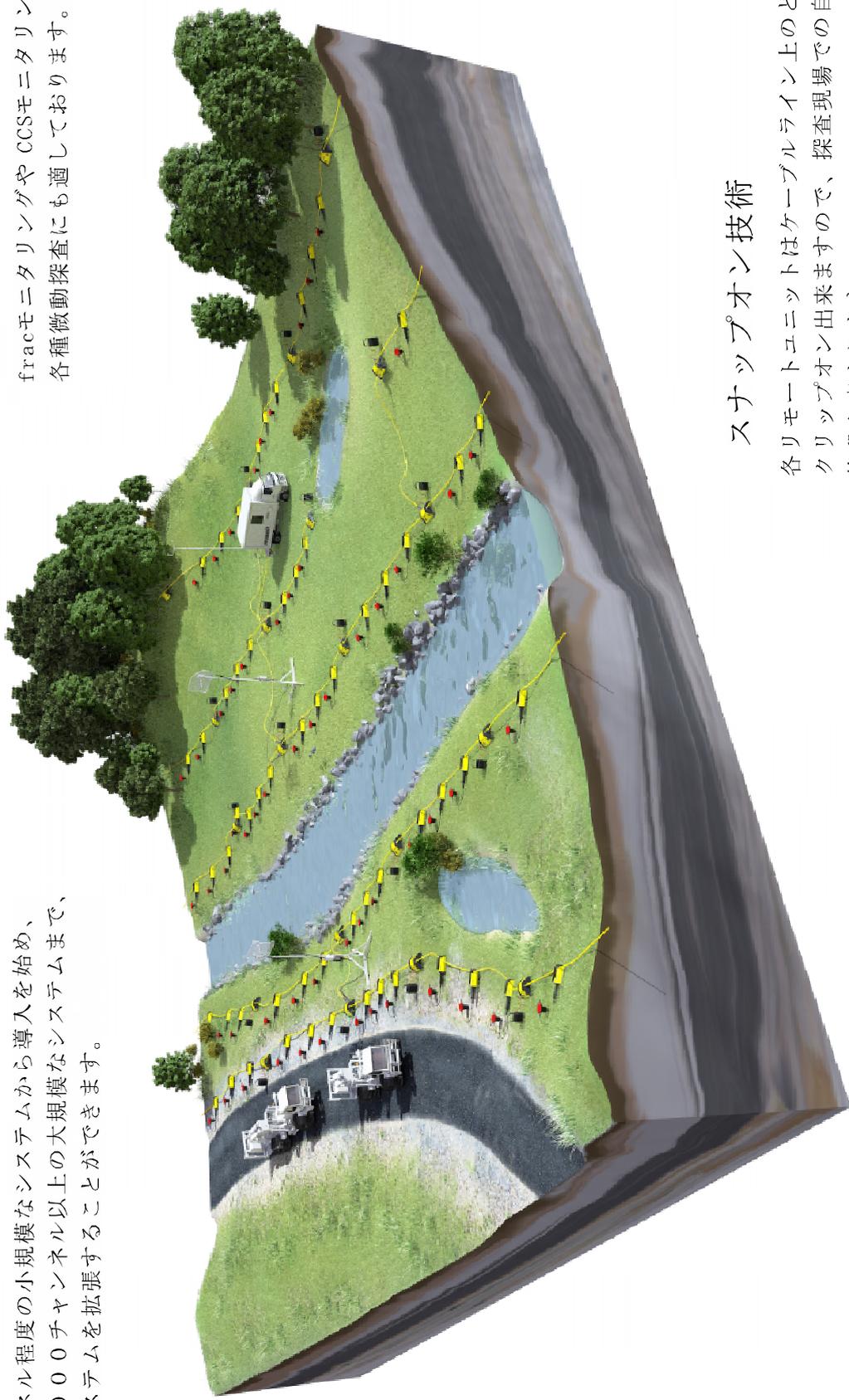
〒365-0064 埼玉県鴻巣市赤見台三丁目15-40
電話 048-596-3147 ファックス 048-596-3255
Web: www.terrajp.co.jp

優れた拡張性，経済性

24チャンネル程度の小規模なシステムから導入を始め、将来的に3000チャンネル以上の大規模なシステムまで、いつでもシステムを拡張することができます。

連続収録へのオプション

fracモニタリングやCCSモニタリング等、各種微動探査にも適しております。



株式会社 テラ

スマートなSUMMITケーブルライン

Polyaramid/TPE-V被覆の頑丈かつ軽量の2芯ケーブルで高速データ通信を行なえる上、各リモートユニットへの給電も賄えます。

スナップオン技術

各リモートユニットはケーブルライン上のどこにでもスナップオン出来ますので、探査現場での自由度が格段と高まります。